



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ヨータイ
 コード番号 5357 URL <http://www.yotai.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 馬場 和徳
 (氏名) 江波 二郎
 配当支払開始予定日

TEL 072-430-2100
 平成23年12月9日

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	10,915	8.8	749	21.1	793	22.2	463	36.8
23年3月期第2四半期	10,036	13.0	619	352.7	648	368.1	339	350.4

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 376百万円 (831.5%) 23年3月期第2四半期 40百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	20.69	—
23年3月期第2四半期	15.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	21,754		14,959			68.8
23年3月期	21,401		14,695			68.7

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 14,959百万円 23年3月期 14,695百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
24年3月期	—	5.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,700	6.3	1,400	△3.3	1,450	△4.1	870	7.5	38.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	25,587,421 株	23年3月期	25,587,421 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	3,169,827 株	23年3月期	3,167,639 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	22,419,115 株	23年3月期2Q	22,422,578 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月に発生した東日本大震災の影響により落ち込んだ生産活動も、サプライチェーンの復旧に伴い持ち直しの動きが見られました。しかしながら、電力の供給不安や、為替相場の円高基調により輸出競争力の低下や産業空洞化、欧州諸国の財政・金融不安の拡大や新興国経済の変調など、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

当社グループは、このような情勢下においても活発な受注活動を展開した結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は109億15百万円となり、前年同四半期に比べ8億78百万円の増収となりました。

損益面におきましては、コストの削減に努めた結果、営業利益は7億49百万円と前年同四半期に比べ1億30百万円増加し、経常利益は7億93百万円と前年同四半期に比べ1億44百万円の増加となりました。

四半期純利益につきましては、4億63百万円と前年同四半期に比べ1億24百万円の増加となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(耐火物等)

耐火物等事業につきましては、当第2四半期連結累計期間の売上高は92億78百万円となり、前年同四半期に比べ8億76百万円の増収、セグメント利益は12億28百万円となり、前年同四半期に比べ1億87百万円の増加となりました。

(エンジニアリング)

エンジニアリング事業につきましては、当第2四半期連結累計期間の売上高は16億37百万円となり、前年同四半期に比べ1百万円の増収、セグメント利益は1億89百万円となり、前年同四半期に比べ24百万円の減少となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間の資産合計は、217億54百万円であり、前連結会計年度に比べ3億52百万円増加しました。これは主として、現金及び預金の減少5億5百万円があるものの、受取手形及び売掛金の増加8億88百万円、原材料及び貯蔵品の増加2億87百万円等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間の負債合計は、67億94百万円であり、前連結会計年度に比べ88百万円増加しました。これは主として、短期借入金の減少1億円があるものの、支払手形及び買掛金の増加1億17百万円等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間の純資産合計は、149億59百万円であり、前連結会計年度に比べ2億63百万円増加しました。これは主として、その他有価証券評価差額金の減少94百万円があるものの、利益剰余金の増加3億51百万円等によるものであります。

この結果、当第2四半期連結会計期間の自己資本比率は68.8%となり、財政状態は概ね良好であると判断しております。

②キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は10億15百万円となり、前第2四半期連結会計期間末より1億97百万円減少いたしました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果使用した資金は1億5百万円となりました(前第2四半期連結累計期間比4億43百万円の減少)。これは主に、税金等調整前四半期純利益7億92百万円、減価償却費3億24百万円等の増加要因があるものの、売上債権の増加額8億86百万円、たな卸資産の増加額1億29百万円等の減少要因によるものであります。

前第2四半期連結累計期間に比べての使用した資金の減少は、税金等調整前四半期純利益が増加したことが主な要因であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果使用した資金は1億81百万円となりました(前第2四半期連結累計期間比35百万円の減少)。これは主に、有形固定資産の取得による支出2億87百万円によるものであります。

前第2四半期連結累計期間に比べての使用した資金の減少は、有形固定資産の売却による収入が増加したことが主な要因であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果使用した資金は2億14百万円となりました(前第2四半期連結累計期間は1億37百万円の獲得)。これは主に、短期借入金の減少額1億円、配当金の支払額1億11百万円によるものであります。

前第2四半期連結累計期間に比べての使用した資金の増加は、短期借入金が増加(前第2四半期連結累計期間は2億50百万円の増加)したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間における業績の進捗状況及び最近の経営環境等を踏まえ、平成23年5月13日に公表いたしました通期の連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日(平成23年11月10日)公表の「第2四半期連結累計期間の業績予想値と決算値との差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,520,561	1,015,330
受取手形及び売掛金	8,814,454	9,702,866
有価証券	9,917	9,972
製品	2,116,605	1,956,727
仕掛品	388,169	393,053
原材料及び貯蔵品	1,410,974	1,698,572
その他	377,442	358,209
貸倒引当金	△1,800	△1,800
流動資産合計	14,636,325	15,132,932
固定資産		
有形固定資産	4,572,336	4,599,794
無形固定資産	60,179	59,110
投資その他の資産		
投資有価証券	1,997,777	1,834,511
その他	203,578	200,502
貸倒引当金	△68,241	△72,700
投資その他の資産合計	2,133,113	1,962,312
固定資産合計	6,765,629	6,621,216
資産合計	21,401,955	21,754,149

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,413,283	2,530,798
短期借入金	750,000	650,000
1年内返済予定の長期借入金	—	300,000
未払法人税等	430,014	391,658
役員賞与引当金	22,400	11,160
その他	1,305,739	1,413,374
流動負債合計	4,921,438	5,296,991
固定負債		
長期借入金	300,000	—
退職給付引当金	1,073,328	1,090,674
その他	411,353	407,027
固定負債合計	1,784,682	1,497,701
負債合計	6,706,120	6,794,693
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,654,519	2,654,519
資本剰余金	1,750,465	1,750,465
利益剰余金	10,468,764	10,820,492
自己株式	△556,558	△557,386
株主資本合計	14,317,191	14,668,091
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	398,517	304,197
為替換算調整勘定	△19,874	△12,832
その他の包括利益累計額合計	378,643	291,364
純資産合計	14,695,834	14,959,455
負債純資産合計	21,401,955	21,754,149

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	10,036,778	10,915,151
売上原価	8,384,316	9,078,307
売上総利益	1,652,461	1,836,843
販売費及び一般管理費	1,033,443	1,087,077
営業利益	619,018	749,765
営業外収益		
受取利息	3,516	3,806
受取配当金	26,685	27,034
不動産賃貸料	13,890	13,677
その他	11,923	10,279
営業外収益合計	56,016	54,798
営業外費用		
支払利息	8,586	5,283
デリバティブ評価損	12,908	5,262
その他	4,819	981
営業外費用合計	26,313	11,527
経常利益	648,721	793,037
特別利益		
固定資産売却益	129	81,792
投資有価証券売却益	—	405
特別利益合計	129	82,197
特別損失		
固定資産除却損	7,412	4,399
投資有価証券売却損	400	—
投資有価証券評価損	48,880	—
退職給付制度終了損	—	78,527
環境対策費	39,860	—
特別損失合計	96,553	82,927
税金等調整前四半期純利益	552,297	792,307
法人税、住民税及び事業税	245,000	377,000
法人税等調整額	△31,808	△48,519
法人税等合計	213,191	328,480
少数株主損益調整前四半期純利益	339,105	463,827
少数株主利益	—	—
四半期純利益	339,105	463,827

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	339,105	463,827
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△273,300	△94,320
為替換算調整勘定	△25,380	7,041
その他の包括利益合計	△298,681	△87,278
四半期包括利益	40,424	376,548
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	40,424	376,548
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	552,297	792,307
減価償却費	346,790	324,243
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,078	3,954
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△7,577	17,345
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△8,940	△11,240
受取利息及び受取配当金	△30,202	△30,841
支払利息	8,586	5,283
固定資産売却損益 (△は益)	△129	△81,792
固定資産除却損	7,412	4,399
投資有価証券売却損益 (△は益)	400	△405
投資有価証券評価損益 (△は益)	48,880	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,045,735	△886,568
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△275,831	△129,993
仕入債務の増減額 (△は減少)	224,379	125,346
その他	△184,260	139,843
小計	△361,851	271,884
利息及び配当金の受取額	30,147	30,785
利息の支払額	△8,586	△5,283
法人税等の支払額	△208,252	△402,556
営業活動によるキャッシュ・フロー	△548,543	△105,169
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の売却による収入	157	108,428
有形固定資産の取得による支出	△213,614	△287,232
無形固定資産の取得による支出	—	△920
投資有価証券の取得による支出	△4,445	△4,605
投資有価証券の売却による収入	600	500
会員権の売却による収入	—	2,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△217,302	△181,829
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	250,000	△100,000
自己株式の取得による支出	△408	△827
配当金の支払額	△112,046	△111,946
その他	—	△1,616
財務活動によるキャッシュ・フロー	137,545	△214,390
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10,517	△3,841
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△638,817	△505,231
現金及び現金同等物の期首残高	1,851,628	1,520,561
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,212,810	1,015,330

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	耐火物等	エンジニアリング	合計
売上高			
外部顧客への売上高	8,401,183	1,635,594	10,036,778
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	8,401,183	1,635,594	10,036,778
セグメント利益	1,040,802	213,812	1,254,614

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,254,614
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△635,595
四半期連結損益計算書の営業利益	619,018

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	耐火物等	エンジニアリング	合計
売上高			
外部顧客への売上高	9,278,066	1,637,085	10,915,151
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	9,278,066	1,637,085	10,915,151
セグメント利益	1,228,176	189,241	1,417,417

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,417,417
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△667,651
四半期連結損益計算書の営業利益	749,765

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。